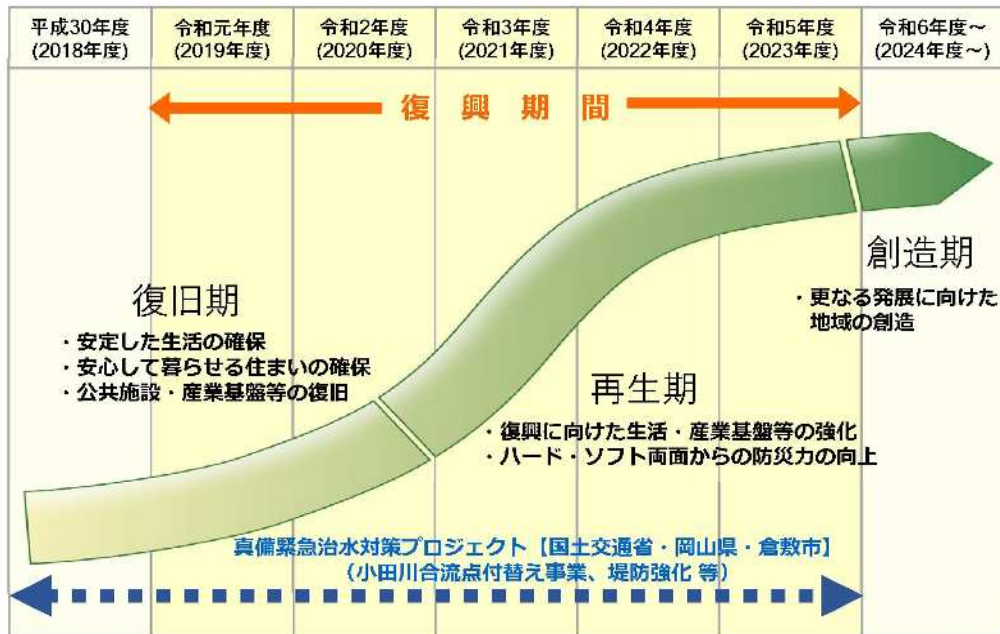


真備地区における地域の活動について

【真備地区復興計画の基本理念】

豊かな自然と歴史・文化を未来へつなぐ真備
～安心・きずな・育みのまち～

【真備地区復興計画の基本方針】

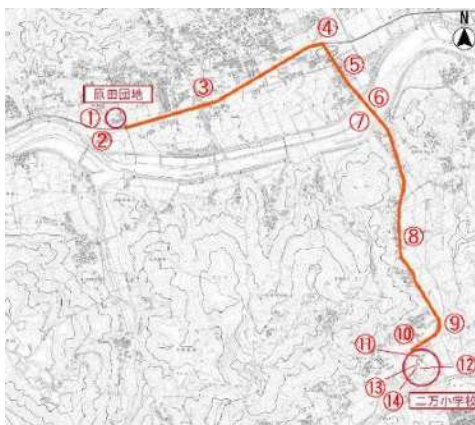


復旧・再生に関する取組に限らず、より長期的な将来を見据え、創造的な新しいまちづくりを推進するなど、『**復旧しながら、再生を図り、再生しながらより良い地域を創造していく**』ことを目指す。

○ 各地区の住民等による避難計画など、地区防災計画の策定・検討が進む

【活動事例】 原田団地自主防災会（尾崎地区）

- 原田団地自主防災会は、本市第1号の地区防災計画の策定団体として、倉敷市地域防災計画（令和3年1月）に掲載



1 まずは原田公会堂（一時避難場所）へ！

避難するときは、まずは原田公会堂に集まる。



2 みんなで指定避難所へ

- ①公会堂へ集まった後、指定避難所の二万小学校へ、できるだけ**団体**で避難する。
- ②二万小学校へ避難できない場合は、**真備総合公園**へ避難する。



○ 住民主体によるボランティア団体が、コミュニティの再建と災害に強いまちづくりに向けた活動を展開

【活動事例】 川辺復興プロジェクトあるく

1) 防災おやこ手帳の作成・配布



- マイ避難先や避難スイッチなど、避難のヒントを盛り込んだ「防災おやこ手帳」を令和2年度に作成。真備地区の子どもなどがある全世帯に配布



- お茶会をしながら気軽に参加できる「防災カフェ」を開催。テーマは、避難準備品、非常食の試食、ローリングストック、マイ・タイムラインづくり等、LINE等による生配信も実施

3) 防災イベントの開催



- アンケートやまち歩きを行い、避難ルートを確認したり防災マップを作成



- 子どもたちと一緒に、家族や地域の防災意識を啓発

- 介護事業等を展開する事業者が中心となり、被災した賃貸住宅を災害弱者が住まえる避難機能付き共同住宅として再整備。また、地域の交流拠点、災害時の一時避難場所となる交流スペースを2階に設けるなど、災害弱者と地域住民が日常的に助け合えるよう工夫
- 今後、モデル整備・運用・広報することで、真備地区内や全国の水害リスクが高い地域への普及展開を目指す

【避難機能付き共同住宅（スロープの整備）】

- 真備地区サツキPROJECTによる取り組み -
平成30年7月豪雨災害で被災したアパートを地域の防災拠点住宅に再生



チームサツキ、令和3年度防災功労者
内閣総理大臣表彰
(R3.11.5 市での受賞伝達式の様子)



整備前

再整備



整備後

スロープ設置

箭田地区の民間賃貸住宅

※ 整備財源は、自己資金に加え、国の補助金（住まい環境整備モデル事業）やクラウドファンディングを活用 3

- 被災以降、5人の新規就農（ブドウ）があり、新たな地域の担い手としてその活躍が期待。来年度は、1名の新規就農者（もも）を予定



- ブドウ栽培農家：野口大輔さん（真備町上二万）
 - ・ 真備地区の新規就農者として、無加温ハウスで「ニューピオーネ」を収穫
 - ・ 建設業に20年ほど従事し、令和2年1月に家業を継ぐ
 - ・ 真備地区での今後の活躍が期待されるため、就業奨励金を授与

○ 真備地区において、真備地区創業支援補助金などを活用し、新規事業者が起業



- カフェ店舗の新規参入（CAFÉ BRIDGE）
 - ・ コーヒーの知識を真庭市などで学んだ後、災害ボランティア活動の縁で、真備地区に店舗を新設。令和元年11月オープン【真備地区創業支援補助金を活用】

- 販売店舗の新規参入（Botanical House 福輪（ふくりん））
 - ・ 輸入苗を中心とした多肉植物の販売店舗。学生時代のボランティア活動が縁で、「被災地で活動したい」という思いから、関西から真備地区に移住（川辺在住）。令和3年3月オープン

5

○ 真備地区の地域資源である竹林を有した箭田大塚古墳において、復興の歩みと日本遺産の周知を目的とした音楽祭を開催。4日間に渡るライトアップと最終日のピアノコンサートと合わせ、延べ900名（うち、コンサート100名）が来場

2021年
まび竹林音楽祭
 日本遺産ピアノコンサート&ライトアップ

11月3日(水)～5日(金)

箭田大塚古墳ライトアップ
 竹灯籠と音楽にみせながら表現を交えるライティングを、人工と自然がより協力的な空間を演出

11月6日(土)
 まび竹林音楽祭 日本遺産ピアノコンサート
 「守時タツミ ～景色の見える音楽会～」
 紅葉的にライトアップされた竹林の幸でのプレミアムなピアノコンサート

チケット価格 2,000円



○ ライトアップの状況



○ ピアノコンサートの状況